

児童虐待を見かけたら

「子どもSOS」に相談を

11月は、児童虐待防止推進月間です。市では、児童虐待の相談件数が年々増加しているため、早期に発見・対応をしようとして、児童相談所や医師会、警察署などと連携し、「要保護児童対策地域協議会」や児童虐待相談電話「子どもSOS」を設置しています。

関心を持つていないと、見逃してしまうという問題があります。早く気付くことが子どもを救うことにつながりますので、身の回りで「日常的に大人の怒鳴り声や子どもの泣き声が聞こえる」「不自然な傷やあざがある」「不潔・病気のまま放置している」など、虐待を疑う子どもがいたときは迷わずに相談ください。

◆児童虐待相談電話「子どもSOS」 ☎・FAX 0120-1783281（休日、夜間は留守番電
話・ファクスで受付）
◆児童虐待などの相談：児童家庭課、指導課、保健センター ☎7125-1188、関保保健センター ☎7198-5011、柏児童相談所 ☎7131-7175、千葉県子ども家庭110番（24時間対応） ☎043(25)1152
◆緊急時：110番
◎市役所でポスター展
また、市では児童虐待防止啓発の一環として、11月18日（日）から24日（土）まで市役所ふれあいギャラリーで、「わたしの願う家族・家庭」をテーマに、市内の小中学生が作成したポスター展を開催します。

市営住宅の入居予定者を募集

市では、平成23年1月予定の市営住宅の入居者を募集します。募集戸数は、宮崎団地が2戸、七光台団地が2戸、大和田団地が2戸、鶴奉団地が2戸です。

※家賃、間取などの詳細は市報10月15日号5面をご覧ください。
【申込みと問合せ】 11月1日（日）15日（土）（日・祝は除く）に建築指導課市営住宅係へ

22年度のみめバス利用者が増加 環境のためにも一層のご利用を



シリーズ「みめバス」⑦
市民の足として定着している「みめバス」は、平成20年秋以降の景気低迷の影響などで、利用者数が減少傾向にありましたが、今年度になりやや回復傾向になってきました。

9月末までの半年間の利用状況は、前年度同時期と比べ、北

■平成22年度の利用状況
(平成22年4月から9月まで)

| ルート | 利用者数 | 前年度比 | 1日平均 | 1便平均 |
|-----|----------|--------|--------|-------|
| 関宿城 | 8,059人 | 102.1% | 44人 | 3.7人 |
| 北 | 84,935人 | 99.5% | 464人 | 16.0人 |
| 新北 | 10,437人 | 102.6% | 57人 | 8.1人 |
| 中 | 12,612人 | 109.8% | 69人 | 6.9人 |
| 南 | 55,022人 | 105.4% | 301人 | 18.8人 |
| 新南 | 11,975人 | 123.9% | 65人 | 8.2人 |
| 合計 | 183,040人 | 103.6% | 1,000人 | 12.2人 |

ルートの0.5パーセント減少していますが、6ルート全体では3.6パーセント増加しました。しかし、6月から8月までは1日平均千人を超え、好調でしたが、9月は73人と減少していますので、皆さんのさらなる利用をお願いします。なお、パブリック・コメントで

バスで行く公共施設等見学会

市や民間が運営する施設をバスで巡る「公共施設等見学会」を、12月2日（日）に開催します。

【集合場所・時間】 いちいのホール 9時40分、市役所 10時10分。いずれも「行政資料コーナー」
【コース】 櫻のホール ↓ 郷土博物館・市民会館 ↓ 清掃工場
【定員・費用】 30人（抽選）・無料
【申込みと問合せ】 11月22日（日）までに往復はがきに参加者全員（1枚で2人まで）の住所、氏名、年齢、電話番号、集合場所、市報に関する意見を明記し、〒278-18550 野田市役所秘書広報課「公共施設等見学会」係へ